

令和6年度食育推進施策

目次

はじめに 食育推進施策の基本的枠組み

| | |
|-----------------|---|
| 1 食育基本法 | 1 |
| 2 食育推進基本計画 | 2 |
| 3 食育に関する施策の推進体制 | 3 |

第1部 食育推進施策をめぐる状況

特集1 食卓と農の現場の距離を縮める取組と今後の展望

| | |
|---|----|
| 1 農の現場への国民理解と農林漁業体験の現状 | 6 |
| 2 食卓と農の現場の距離を縮めるための今後の取組方向 | 10 |
| 事例 食の生産者と料理人がタッグを組み、生産から消費までの体験活動を 通して子供たちの未来を育む | 12 |
| 事例 学校と農業の現場をつなぐ、地域と密着した食農教育の実践 | 13 |
| 事例 JA女性部のボランティアによる食農教育活動 ～食と農を愛しつなぐ架け橋に～ | 14 |
| 事例 地域と連携したプロスポーツチームの食育の取組 | 15 |
| 事例 生徒の手によるブランド米「幻の天日干しコシヒカリ」がつなぐ 持続可能な農業への架け橋 | 18 |
| 事例 食べるって楽しい！～食育推進校による実践を地域へ広げる～ | 19 |
| 事例 生産現場を学校で体験！生産者と学校をつなぐ出前授業の取組 | 22 |
| 事例 生産者と交流し、1週間の滞在を通して食の裏側を学ぶ | 23 |

特集2 消費者の行動変容を促す「大人の食育」の推進

| | |
|---|----|
| 1 食育への関心や食生活等の現状 | 24 |
| 2 多様な主体による「大人の食育」の推進の必要性 | 29 |
| 事例 お茶の魅力を発信し、豊かな食生活に貢献する | 31 |
| 事例 野菜にときめく、好きになる！～野菜摂取量増加に向けた環境づくり～ | 32 |
| 事例 これであなたも野菜博士！？～食のプロが広げる企業での食育～ | 33 |
| 事例 食堂と保健師で職員の健康を推進する取組 | 34 |
| 事例 働く人を全力サポート！置き型社食サービス「オフィスおかん」 | 35 |
| 事例 産後の孤立をなくし、命と希望を明日へとつなげる 「赤ちゃん食堂」の取組 | 36 |
| 事例 各務原にんじんを使った幅広い世代に向けた食育活動の取組 | 37 |

第2部 食育推進施策の具体的取組

第1章 家庭における食育の推進

| | |
|--|----|
| 第1節 子供の基本的な生活習慣の形成 | 40 |
| 1 子供の基本的な生活習慣の状況 | 40 |
| 2 「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進 | 45 |
| 事例 中央中学区 朝ごはんプロジェクト | 46 |
| 事例 朝うんちに欠かせない、食事をはじめとする基本的な生活習慣の確立に向けた取組 | 47 |
| 事例 萩の食べ物はいちばん！朝ごはんメニューコンテスト | 48 |
| 第2節 家庭と地域等が連携した食育の推進 | 49 |
| 1 望ましい食習慣や知識の習得 | 49 |
| 2 子供・若者の育成支援における共食等の食育推進 | 49 |
| 第3節 妊産婦や乳幼児に対する食育の推進 | 51 |
| 1 妊産婦や乳幼児に対する食育の推進 | 51 |
| 2 妊娠期・授乳期等における食育の推進 | 51 |
| 3 乳幼児の発達段階に応じた食育の推進 | 52 |

第2章 学校、保育所等における食育の推進

| | |
|--|----|
| 第1節 学校における食に関する指導の充実 | 54 |
| 1 学校における食に関する指導体制の充実 | 54 |
| 2 学校における食に関する指導内容の充実 | 56 |
| 第2節 学校給食の充実 | 58 |
| 1 学校給食の現状 | 58 |
| 2 地場産物等の活用の推進 | 59 |
| 3 米飯給食の着実な実施に向けた取組 | 61 |
| 事例 JAとの連携による学校給食での地場産物の活用促進について | 62 |
| 第3節 就学前の子供に対する食育の推進 | 63 |
| 1 保育所における食育の推進 | 63 |
| 2 幼稚園における食育の推進 | 64 |
| 3 認定こども園における食育の推進 | 65 |
| 事例 「おひさまの食育」～食を中心とした豊かな暮らし～ | 66 |
| 事例 食べたことがないのに嫌い?!～嫌いの本当の意味～ | 67 |
| 事例 「食」を通じてつながる輪～地域の中ではぐくむ「生きるからだところ」～ | 68 |
| 事例 「つながる食育」を通して、時代を担う子供たちの健やかな心と体の育成を目指す | 69 |

第3章 地域における食育の推進

| | |
|---|----|
| 第1節 健全な食生活の実践を促す食育の推進 | 70 |
| 1 「食育ガイド」等の活用促進 | 70 |
| 2 栄養バランスに優れた「日本型食生活」の実践の推進 | 71 |
| 事例 日本型食生活で多世代の食生活を支援 ～野菜たっぷりバランスの良いごはんを食べよう～ | 73 |

| | |
|---|-----|
| 第2節 地域や職場における食育の推進 | 74 |
| 1 健康寿命の延伸につながる食育の推進 | 74 |
| 事例 市町村別みそ汁の塩分濃度マップで食塩摂取量を見える化し、 減塩意識の向上を目指す | 80 |
| 2 貧困等の状況にある子供に対する食育の推進 | 81 |
| 3 若い世代に関わる食育の推進 | 82 |
| 事例 雑草型幼児教育人材育成－食を巡る学際的取組－ | 83 |
| 4 職場における従業員等の健康に配慮した食育の推進 | 84 |
| 5 高齢者に関わる食育の推進 | 84 |
| 6 地域における共食の推進 | 86 |
| 事例 人と人がつながり、健康づくりと食育の輪を広げていく | 87 |
| 7 災害時に備えた食育の推進 | 88 |
| 事例 レスキューキッチンカー®で食品ロス削減をしながら災害に備えた 食育活動の取組 | 89 |
| コラム 農業等を通じた犯罪をした者等の立ち直りに向けた取組 | 90 |
| 第3節 歯科保健活動における食育の推進 | 91 |
| 第4節 食品関連事業者等による食育の推進 | 94 |
| 事例 ゲームを通じた食育体験学習で食の知識を深める | 95 |
| 第5節 ボランティア活動による食育の推進 | 96 |
| 1 ボランティアの取組の活発化がなされるような環境の整備 | 96 |
| 2 食生活改善推進員の健康づくり活動の促進 | 96 |
| 事例 地域と連携した食育の推進及び健全な食生活の実践に向けた活動 | 98 |
| 第6節 専門的知識を有する人材の養成・活用 | 99 |
| 1 管理栄養士・栄養士の養成・活用 | 99 |
| 2 専門調理師・調理師の養成・活用 | 100 |
| 3 医学教育等における食育の推進 | 101 |
| 第4章 食育推進運動の展開 | |
| 第1節 「食育月間」の取組 | 102 |
| 1 「食育月間」実施要綱の制定等 | 102 |
| 2 食育推進全国大会の開催 | 102 |
| 3 都道府県及び市町村における食育に関する取組 | 102 |
| コラム 「食育月間」の取組「ワクワクEXPO with 第19回食育推進全国大会」、 「食育月間セミナー」を通じた食育の普及啓発 | 104 |
| 第2節 国民的な広がりを持つ運動としての展開 | 105 |
| 1 全国食育推進ネットワークの活用 | 105 |
| 2 「新たな日常」やデジタル化に対応する食育の推進 | 106 |
| 3 食育推進の取組等に対する表彰の実施 | 106 |
| 第3節 都道府県・市町村における食育運動の展開 | 108 |
| 1 食育推進計画の作成目的と位置付け | 108 |
| 2 食育推進計画の作成状況 | 108 |

第5章 生産者と消費者との交流の促進、 環境と調和のとれた農林漁業の活性化等

| | |
|--------------------------------------|-----|
| 第1節 生産者と消費者との交流の促進 | 112 |
| 1 農林漁業者等による食育の推進 | 112 |
| 事例 地域の魅力を、農業を通じて発信 | |
| ～古くから伝わる在来品種がつなぐ食育活動～ | 113 |
| 2 都市と農山漁村の共生・対流の促進 | 114 |
| 3 農山漁村の維持・活性化 | 115 |
| 事例 アグリツーリズムの実践 | 116 |
| 第2節 食の循環や環境に配慮した食育の推進 | 117 |
| 1 地産地消の推進 | 117 |
| 事例 地元農産物やジビエを中心とした地産地消と食育の推進 | 119 |
| 2 環境と調和のとれた持続可能な食料生産とその消費にも配慮した食育の推進 | 120 |
| コラム 学校給食への有機農産物の利用や有機農業体験等についての取組 | 124 |
| コラム 農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」 | 125 |
| 3 食品ロス削減に向けた国民運動の展開 | 126 |
| コラム 「食の環（わ）」プロジェクトについて | 132 |
| 事例 食で伊万里を元気に | |
| ～地域一人ひとりが参加できる持続可能なまちづくり～ | 133 |
| 4 バイオマス利用と食品リサイクルの推進 | 134 |

第6章 食文化の継承のための活動の支援等

| | |
|------------------------------|-----|
| 第1節 ボランティア活動等における取組 | 136 |
| 事例 食生活改善推進員による食文化継承の取組 | 137 |
| 第2節 専門調理師等の活用における取組 | 138 |
| 事例 食文化継承の様々な形 | 139 |
| 第3節 地域の多様な食文化の継承につながる食育の推進 | 140 |
| コラム 和食文化の保護と継承のための取組 | 142 |
| 事例 料理を通じた「心を育む教育手法」 | 144 |
| コラム 地域の食文化の継承（国民文化祭について） | 145 |
| コラム お茶の食育「茶育」のための取組 | 146 |
| 第4節 学校給食での郷土料理等の積極的な導入や行事の活用 | 147 |

第7章 食品の安全性・栄養等に関する調査、研究、 情報提供及び国際交流の推進

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 第1節 リスクコミュニケーションの充実 | 148 |
| 1 リスクコミュニケーションの推進 | 148 |
| 2 意見交換会等 | 148 |
| 第2節 食品の安全性に関する情報の提供 | 151 |
| コラム 外食・中食における食物アレルギーに関する情報提供の取組について | 158 |
| 第3節 基礎的な調査・研究等の実施及び情報の提供 | 159 |
| 1 「日本人の食事摂取基準」の作成・公表、活用促進 | 159 |
| 2 「日本食品標準成分表」の充実、活用促進 | 159 |

| | |
|---|-----|
| 3 「国民健康・栄養調査」の実施、活用 | 159 |
| 4 「乳幼児身体発育調査」の実施、活用 | 160 |
| コラム 「令和5年国民健康・栄養調査」結果の概要 | 161 |
| コラム 「令和5年乳幼児身体発育調査」の結果 | 162 |
| 5 農林漁業や食生活、食料の生産、流通、消費に関する統計調査等の実施・公表 | 163 |
| 第4節 食品表示の理解促進 | 164 |
| 第5節 海外の「食育 (Shokuiku)」に関連する状況、国際交流の推進等 | 167 |
| 1 食育や日本食・食文化の海外展開と海外調査の推進 | 167 |
| コラム 武道と日本食への理解を深める武道ツーリズム | 168 |
| 2 海外における食生活の改善等 | 169 |
| 3 国際的な情報交換等 | 170 |
| 第3部 食育推進施策の目標と現状に関する評価 | 172 |

資料編

| | |
|--------------------------|-----|
| 参考1 食育関連予算の概要（施策別） | 190 |
| 参考2 食育基本法 | 196 |
| 参考3 第4次食育推進基本計画 | 202 |

目 次

| | | |
|----------|--|----|
| 図表 1 | 食育基本法の概要 | 1 |
| 図表 2 | 第 4 次食育推進基本計画（概要） | 2 |
| 図表 3 | 食育推進体制 | 3 |
| 図表 1-1-1 | 農林漁業体験を経験した国民（世帯）の割合の推移 | 7 |
| 図表 1-1-2 | 農林漁業体験に参加して変化したこと | 7 |
| 図表 1-1-3 | 農林漁業体験に参加しない理由 | 8 |
| 図表 1-1-4 | 農林漁業体験にどのような工夫があれば参加するか | 9 |
| 図表 1-1-5 | 食育に関心がない理由 | 10 |
| 図表 1-2-1 | 食育に関心がある国民の割合の推移 | 24 |
| 図表 1-2-2 | 食育への関心（性・年代別） | 25 |
| 図表 1-2-3 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の摂取頻度 | 25 |
| 図表 1-2-4 | 主食・主菜・副菜のうち食べられていないもの | 26 |
| 図表 1-2-5 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を増やすために必要なこと（全体） | 26 |
| 図表 1-2-6 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を増やすために必要なこと （若い世代） | 27 |
| 図表 1-2-7 | ふだんの食事の準備（性・年代別） | 28 |
| 図表 1-2-8 | 健全な食生活を実践する心掛け | 29 |
| 図表 2-1-1 | 毎日、同じくらいの時刻に起きている小・中学生の割合 | 41 |
| 図表 2-1-2 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ている小・中学生の割合 | 41 |
| 図表 2-1-3 | 朝食を毎日食べる小・中学生の割合 | 41 |
| 図表 2-1-4 | 毎日、同じくらいの時刻に起きていない小・中学生の割合の推移 | 42 |
| 図表 2-1-5 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていない小・中学生の割合の推移 | 42 |
| 図表 2-1-6 | 小・中学生の朝食欠食率の推移 | 43 |
| 図表 2-1-7 | 朝食の摂取と「全国学力・学習状況調査」の平均正答率との関連 | 44 |
| 図表 2-1-8 | 朝食の摂取と「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の 体力合計点との関連 | 44 |
| 事例 図表 1 | 「保護者アンケート」結果 | 46 |
| 図表 2-2-1 | 公立小・中学校等栄養教諭の配置状況 | 54 |
| 図表 2-2-2 | 公立小・中学校等栄養教諭及び学校栄養職員の配置数における 栄養教諭の割合 | 55 |
| 図表 2-2-3 | 学校給食実施状況（国公立） | 59 |
| 図表 2-2-4 | 学校給食における地場産物及び国産食材使用割合の推移 | 60 |
| 図表 2-2-5 | 学校給食における地場産物及び国産食材の使用割合 （令和 6（2024）年度） | 60 |
| 図表 2-2-6 | 米飯給食実施状況（国公立） | 61 |
| 図表 2-3-1 | 野菜、果実の消費量 | 77 |
| 図表 2-3-2 | 野菜類摂取量の平均値（性・年齢階級別、20 歳以上） | 77 |
| 図表 2-3-3 | 果実類摂取量の平均値（性・年齢階級別、20 歳以上） | 77 |
| 図表 2-3-4 | 低栄養傾向の者（BMI ≤ 20kg/m ² ）の割合（65 歳以上、性・年齢階級別） | 85 |

| | | |
|---------|--|-----|
| 図表2-4-1 | 都道府県別 管内市町村における食育推進計画の作成割合の推移 | 108 |
| 図表2-4-2 | 都道府県別 管内市町村における食育推進計画の作成状況 | 109 |
| 図表2-4-3 | 都道府県別 管内市町村における食育推進計画の作成割合 | 109 |
| 図表2-5-1 | 「みどりの食料システム戦略」の具体的な取組 | 120 |
| 図表2-5-2 | 世界の有機食品売上額の推移 | 122 |
| 図表2-5-3 | 我が国の有機食品市場規模の推計状況 | 122 |
| 図表2-5-4 | 食品廃棄物等の利用状況等（令和4（2022）年度推計） | 126 |
| 図表2-5-5 | 再生利用事業計画のイメージ | 135 |
| コラム | 図表1 主食・主菜・副菜を組み合わせて食べる頻度別、食習慣改善の意思 （20歳以上、男女別） | 161 |
| 図表3-1 | 第4次食育推進基本計画における食育の推進に当たっての目標値と現状値 | 173 |
| 図表3-2 | 食育に関心を持っている国民の割合の推移 | 175 |
| 図表3-3 | 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の推移 | 176 |
| 図表3-4 | 朝食、夕食を家族と一緒に食べる頻度の推移 | 177 |
| 図表3-5 | 地域等で共食したいと思う人が共食する割合の推移 | 178 |
| 図表3-6 | 朝食を欠食する子供の割合の推移 | 179 |
| 図表3-7 | 朝食を欠食する若い世代の割合の推移 | 179 |
| 図表3-8 | 栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数の推移 | 180 |
| 図表3-9 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている 国民の割合の推移 | 181 |
| 図表3-10 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている 若い世代の割合の推移 | 181 |
| 図表3-11 | 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に 気をつけた食生活を実践する国民の割合の推移 | 182 |
| 図表3-12 | ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合の推移 | 183 |
| 図表3-13 | 食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している 国民の数の推移 | 183 |
| 図表3-14 | 農林漁業体験を経験した国民（世帯）の割合の推移 | 184 |
| 図表3-15 | 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合の推移 | 184 |
| 図表3-16 | 環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民の割合の推移 | 185 |
| 図表3-17 | 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合の推移 | 185 |
| 図表3-18 | 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、 伝えている国民の割合の推移 | 186 |
| 図表3-19 | 郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている国民の割合の推移 | 186 |
| 図表3-20 | 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する 国民の割合の推移 | 187 |
| 図表3-21 | 推進計画を作成・実施している市町村の割合の推移 | 188 |

○各所にQRコードを掲載し、関連するウェブサイト等を参照できるようにしております。
○図表の数値は、原則として四捨五入しており、合計とは一致しない場合があります。
○本資料に記載した地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではありません。